

みっかる
Eテレ

教育テレビ 放送開始60年！

1959年1月10日に放送を開始した教育テレビは、テレビを教育にも活用しようと誕生。小・中学校向けの学校放送番組などを中心に放送を始めて以来、幼児向け番組のほか、趣味、教養、それに福祉など多岐にわたる番組で幅広い世代から親しまれてきました。放送開始60年を機に、Eテレをより身近に感じていただくための特別番組をお届けします。

「Eテレ60 みんな集まれ！キルトが紡ぐ思い出キャラクター」

2019年1月19日(土) Eテレ 午後4:00~4:59



教育テレビの放送開始から60年。番組を彩ったキャラクターたちは、幼い子どもはもちろん、親になったらわが子と共に、さらに孫へと、世代を超えて家族の気持ちをとらえ続けてきました。

この番組は、2019年1月に開催するイベント「第18回東京国際キルトフェスティバル〜布と針と糸の祭典〜」と連動。20人のキルト作家が、それぞれ思い出のあるキャラクターをキルトで表現します。心温まる思い出や、家族への想いを、ひと針ひと針縫い込んでいきます。

『おかあさんといっしょ』の「にこにこ、ぷん」、『いないいないばあっ!』の「ワンワン」、『できるかな』の「ゴン太くん」、『おーい! はに丸』の「はに丸」、『ざわざわ森のがんこちゃん』の「がんこちゃん」などなど……数々のキャラクターが、キルト作品としてどのように生まれ変わるのか、懐かしの番組映像とともに紹介します。

Eテレキャラクターが人々の心に何を映してきたのか、キルト作家や家族の思いなどを交えながら、Eテレ60年の歴史を優しくあたたかく描きます。

■スタジオ出演

MC 林家たい平、三田寛子、

山崎莉里那(朝ドラ「半分、青い。」のカンちゃん役)

ゴン太くん(「できるかな」)、はに丸(「おーい! はに丸」)

がんこちゃん(「ざわざわ森のがんこちゃん」)

■ナレーション

チョー(「たんけんぼくのまち」「いないいないばあっ!」ワンワンの声)

